神戸新聞 2017年11月04日 土曜日 面名 北播 １３ 21ページ

愛犬も七五三詣

■24～26日 小野・住吉神社■

健康ならぬ〝犬幸（けんこう）〟願って

小野市垂井町、住吉神社で24～26日、健康祈願ならぬ〝犬幸（けんこう）祈願〟として「犬の七五三詣」が行われる。参加者と犬は祈祷（きとう）、おはらい、祝詞奏上に続いてお参りし、願いを書いた絵馬を納める。神楽舞の奉納では太鼓や笛の音に合わせ、犬が跳びはねる。（笠原次郎）

ゴールデンやトイプードル 犬の神楽舞奉納も

シェパードやトイプードルなど7匹を飼う中山松比古宮司（63）＝同市万勝寺町＝が2013年、病気になった犬の飼い主から治癒祈願をもちかけられたのを機に始めた。「人ごとには思えなかった。犬の幸せを願う人の気持ちにしっかりと寄り添いたい」と話す。

祈願する犬の年齢は問わない。例年、県内を中心に遠くは北陸や東京などからも訪れ、昨年は3日間で100匹以上を受け入れたという。

神楽舞「犬幸の舞」では、ゴールデンレトリバーが剣の上を跳び越えたり、トイプードルがくわえた神楽鈴を鳴らしたりする。来年のいぬ年を前に、お守りや絵馬など約20種類も用意している。

祈祷料は1匹7千円。絵馬、お守り、マグロスティック、犬の置物などが付く。各日午前10時からと午後2時からの2回。予約制（8日締め切り）。住吉神社☎0794・62・2212

上来年のえと、いぬ年の絵馬や犬の置物など多彩な品で愛犬家を出迎える　下「犬幸の舞」では犬が扇を跳び越える姿などを披露する＝いずれも住吉神社

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名　前【　　】

①犬の七五三を行っているのは、どこの何という神社ですか？

（　　）

②この神社の宮司さんは、何をきっかけに「犬の七五三」を始めましたか？

（　　）

③このニュースを読んであなたが思ったことを書きましょう。

（　　）

七五三とは…
子どもの成長を祝い、男は3、5歳、女は3、7歳の11月15日に氏神などに参拝すること。

NIEワークシート／小学中学年～中学生／国語、総合、朝NIE